

SHIRO

PAPER

REUSE
PROJECT
EDITION



4 582757 635576

REUSE PROJECT
EDITION

August 2024

2

REUSE PROJECT

リサイクルではなく、リユース
今、本当に必要なことを
「みんな」で始めます

6

STORIES

イタリアのデザイン哲学
フィンランドの街のシステム
ヨーロッパの旅から得たヒント





捨てないものづくり お店づくり、そして森づくり 次は“リユース”する 新しい日常づくり

ブランド誕生15周年を迎えた2024年、
「SHIRO 15年目の宣言」を発表し、このように書きました。
本質的な循環のために廃棄物ゼロを目指します——と。
そして、新しくつからない、新たなものづくりとして
ZERO COLLECTION FRAGRANCEを発表。
廃棄される什器や資材を使った新しいお店をつくり、
森の都合に合わせて建てた一棟貸しの宿泊施設
「MAISON SHIRO」をオープンしました。

次に取り組むのは“リユース”です。
リサイクルするには大きなエネルギーを消費します。
そのままの形で繰り返し使うリユースこそ、
今、本当に必要なことだとSHIROは考えています。

Photographs: SHIN SASAKI (P3), KEITA SAWA (P4)
Text: SHINTARO KUZUHARA

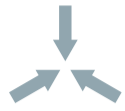
REUSE / リユース—— 今、本当に必要なことだから 容器も衣類も回収します

「3R」という言葉を聞いたことはありますか？3Rは、リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)の頭文字です。リサイクルは近年身近になりつつありますが、再資源化には大きなエネルギーが必要になり、この過程で排出される温室効果ガスなどを含めると、リサイクルが与える環境への負荷も考える必要があります。これに比べて、「まだ使えるものを綺麗にしてもう一度使う」リユースは、例えばCO₂の排出量を約8割軽減し、環境への負荷を抑えることができます。

SHIROは、特にリユースの重要性に着目し、使用済みの容器と不要になった衣類を回収してリユースするための実証試験を、8月8日(木)～10月31日(木)の85日間実施します。年内には、回収したガラス容器をリユースした製品や衣類を販売するPOP UP STOREを開催する予定です。SHIROは1年間に200万点以上のガラス容器を使って製品をつくり出しています。これらの容器をリユースできるようになったら、環境への負荷を減らすことができるはず。「SHIRO リユースプロジェクト」を通じて、“リユース”を社会の新しい標準にしていきたいと思っています。

回収対象アイテム





REDUCE

工夫して廃棄物を減らす。使い捨て製品を避け、必要以上にものを買わない意識の浸透が必要だが、一人ひとりが今日から始められる。



REUSE

繰り返し使用して資源を節約する。びんの再利用や古着の販売などで社会に実装されているが、衛生面や品質管理が課題。



RECYCLE

使用済み製品を再資源化する。資源節約に貢献できるが、分別回収の徹底が必要で、リユースに比べ、エネルギーを消費し、コストが高くなる。

ECOMMIT

ECOMMIT（エコミット）は、「捨てない社会をかなえる」ために、ものが循環するインフラをビジネスで実現する循環商社です。すべての必要と、すべての不要をつなげて、捨てない社会をかなえるため、多様な不用品を資源として再利用し、環境への負荷を最小限に抑える取り組みを行っています。



資源循環サービス「PASSTO」

PASSTOは、不要品を「回収」し、最適な使い道の「選別」、再活躍させる「リユース・リサイクル」の循環をつくる仕組みです。暮らしに一番身近な資源循環の入口となることで、生活者の皆さんがより気軽に資源循環に参加できる場と、「捨てる」以外の選択肢を提供し、サーキュラーエコノミーの実現を目指します。



BLUE BOTTLE COFFEE

ブルーボトルコーヒーは、高品質のコーヒーを提供するアメリカ発のスペシャルティコーヒーブランドです。環境への取り組みとして、冷たいドリンクをお持ち帰りの際に使用するカップは、植物由来で微生物による分解可能な「バイオプラスチック」を採用。さらに、環境に配慮したアイテムの開発や、コーヒーとの相性が良いだけでなく、乳製品による温室効果ガスの排出量を削減することにもつながるオーツミルクのオプション無料化などを実施しています。



みんなで作る「SHIRO リユースプロジェクト」

このプロジェクトでは、容器と一緒に衣類も回収します。なぜSHIROが衣類を回収するのでしょうか？それは、自社製品の容器をリユースするだけでは、社会に与えるインパクトが十分ではないと感じたからです。衣類は不要なものとして処分することの多い資源のひとつです。SHIROが容器だけでなく衣類を回収することをきっかけに、ひとりでも多くの方にリユースというアクションを起こしていただけたら嬉しいです。SHIROの店頭で容器や、容器と一緒に衣類をお持ちいただいた皆さんには、この取り組みへのご協力のお礼として特典もご用意しています。

容器の再利用については以前から考えていましたが、持続可能な社会を目指す「ECOMMIT」との出会いが、リユースプロジェクトをスタートするきっかけとなりました。さらに、アメリカ発のスペシャルティコーヒーブランド「ブルーボトルコーヒー」もこのムーブメントに参加します。お客様が容器や衣類をお持ちいただいた際にお渡しする共通クーポンは、SHIROでも、ブルーボトルコーヒーでもご利用いただけます。詳細は裏表紙をご確認ください。

SHIROの目指す循環ムーブメントは、一人ひとりの行動がなければ始まりません。小さな行動の積み重ねが、大きな変化を生み出します。皆さんもこの挑戦に参加しませんか？

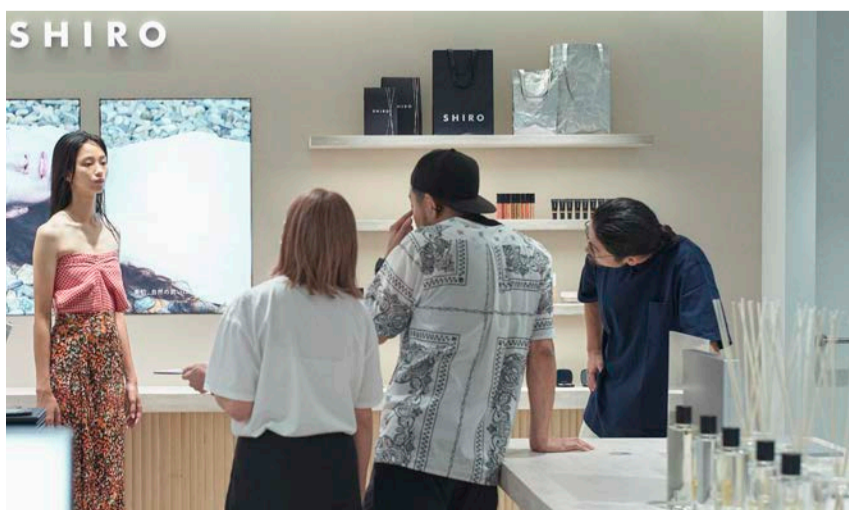
SHIRO 15th ANNIVERSARY EVENT

未来へのおくりもの展

REUSE FASHION SHOW

日時：2024年8月10日(土) 15:00～

会場：みんなの工場



世界基準のファッションショーでリユースのイメージを変えたい

リユースする生活が日常になる、そのきっかけになればと考え「リユースファッションショー」も開催します。不要になった衣類も、スタイリング次第で新たに生まれ変わる。新品では伝えられない、唯一無二の可能性を信じるSHIROの想いに共感してくれたのが、小松隆宏さんと山口翔太郎さんです。小松さんは国内外のファッションショーやアートプロジェクトを手掛け、山口さんはSHIROのビジュアルスタイリングを担当しています。

私たちはこれまでに2回のファッションショーを開催してきました。ファッション界で最も影響力のある「パリコレクション」では、世界中のトップブランドが最高のクリエイティビティを発揮します。そして、情熱を詰め込んだ数分間のショーが世界中のファッションのトレンドを牽引していきます。小松さんと山口さんが創り出す世界基準のリユースファッションショーも、きっと私たちの日常を変える一歩になる。リユースされた衣類が持つ可能性と、その魅力を存分に受け取ってほしいです。





イタリア、フィンランド ヨーロッパの旅から得た 未来のヒント

旅に出ると、自分にとって当たり前だった日常が
まったく別のなにかに見えることがあります。
ものづくりをする会社として、つくったものをつくったままにせず、
リユースのシステムをつくり、資源循環の仕組みをデザインしたい。
SHIRO リユースプロジェクトの背景には、
ブランドプロデューサーの今井が
イタリアとフィンランドの旅で得た気づきがあります。

Photographs: ATSUO ARII
Text: SHINTARO KUZUHARA



ものづくりと社会がつながる イタリアのデザイン哲学

イタリアには「プロジェッタツィオーネ (Progettazione)」という言葉があります。プロジェクトを考え、実践するという意味。英語の「Design」という言葉が一般化する以前に、イタリアで大切にされていたデザインの方法論で、ものづくりにおける色や形だけでなく、人類の歴史や未来をも見据えた言葉です。企業の利潤を追求するよりも、社会にとって本当に必要なことを追求する。高度経済成長期を経て、ひたすら前進することを目指してきた現代社会の有り様が転換しつつある今、改めてこの言葉が意味を持つ時代が訪れています。

クリエイティビティ (創造力) という言葉は、なにか華やかなものを生み出すポジティブな意味で使われることが多いですが、実は一方で、消費を煽り、環境破壊を生み出す元凶になり得ることもあります。創造力に二面性があることを忘れずに、どうしたら環境に負荷をかけず、創造性を発揮できるかを考えることが大切です。SHIROはものづくりの会社です。お客様に喜んでいただくのはもちろん、社会を良くしたいと考え行動してきました。イタリアの旅で「プロジェッタツィオーネ」という考え方に出会い、SHIROが目指している方向性は間違っていないと再認識できました。



循環を促す フィンランドの街のシステム

フィンランドのスーパーマーケットにはペットボトル・缶・びんの自動回収機が設置されています。その機械に飲料容器を入れると、種類と数に応じて返金される金額が表示されたレシートを受け取ることができ、店内で現金と交換したり、買い物の際に割引券として使用することができます。飲料容器の価格には、デポジット (預かり金) が含まれていて、使用後に容器を返却することでそのデポジットが返金されるというシステムです。フィンランドの飲料容器の回収率は非常に高く、90%以上に達しているそう。ペットボトルはリユースではなくリサイクルですが、びんはリユースされています。子どもも大人も、自然と容器回収に参加し、社会に循環が実装されている光景を見た今井は、これを日本でも実現したいと強く思いました。もちろん、今回のリユースプロジェクトの原型になっています。



昔は身近だったびんのリユース

日本の話に変わりますが、お酒、ビール、焼酎、サイダー、牛乳などがガラスびんで販売されているのを見たことがありますよね。これらの容器は環境に優しいリターナブルびんとして再評価されています。例えば、ビールびんは購入時に保証金が加算され、返却時にその保証金が返金される仕組みで回収されます。しかし、化粧品のガラス容器回収率は非常に低いのが現状です。香りや油分の影響で洗浄の難易度が高いというのがありますが、実は他にもっと高いハードルがあるのです。それは、びんの外装。一升びんや牛乳びんは塗装されておらず、洗浄しやすい形状のデザインが採用されています。しかし、化粧品の容器は多様なデザインや塗装が施されており、洗浄の際に傷がつきやすいのです。

ビールメーカーや酒造業界は、共通のボトルを使用することでリターナブルびんを実現しています。同様のアプローチを化粧品業界にも導入できれば、環境負荷の低減に大きく貢献できるはず。この問題にSHIROと一緒に取り組んでくださるのは「トベ商事」です。130年以上にわたりびんの洗浄を事業にしている企業で、会長の戸部昇さんの口癖は「キズはリユースの勲章」。化粧品のボトルリユースを日常の光景にするために、他に代わりのいない最高のパートナーだと思っています。



SHIRO リユースプロジェクト 2024.8.8-10.31

8月8日(木)~10月31日(木)の期間、全国のSHIRO直営店舗で、使用済みガラス容器を回収、繰り返し使い続けるための実証試験を行います。この実証試験でまず目指すのは、SHIROの使用済みガラス容器1万本の回収と、同時に行う衣類3万着の回収です。

あらゆるものが循環する社会のために、業界・企業の垣根を超えた取り組みをします。SHIRO リユースプロジェクトでは、再資源化のためにエネルギーをかけて温室効果ガスを排出するリサイクルよりも、使い終わったものを綺麗にしてもう一度使うリユースによって、可能な限り地球に負荷をかけない社会にすることを目指します。使用済みガラス容器の実証試験の後には、プラスチック容器もリユースしていくことを目指します。

リサイクルよりも、“リユース”の社会をつくる。未来の子どものため、住みやすい地球にするため、今ある資源を循環させる。“リユース”を社会の新しい標準にするため、SHIROは一歩踏み出します。

SHIRO リユースプロジェクトについて詳しくはこちら



容器回収

回収対象： 以下のSHIRO製品の空き容器
オードバルファン(40mL)、ボディオイル、ヘアオイル、アロマオイル、フレグランスディフューザー、パフュームディフューザー リキッド、ビネガーバスエッセンス、亜麻ネルリムーバー (詳細は本紙2ページをご確認ください)
回収場所： 全国にあるSHIROの25店舗^{※1}、ならびに、ECOMMITが全国約50~100箇所まで回収する“PASSTO”と対象のブルーボトルコーヒー カフェ7店舗^{※2}
注意事項： 容器は洗って乾かしてからお持ちください。点数の上限はありません。



衣類とバッグの回収

回収対象： こども服、トップス、ボトムス、ジャケット、コート、シャツ、スカートなどの衣類全般、またはブルーボトルコーヒーのコットン素材トートバッグ^{※3}
回収場所： SHIROの一部対象店舗 (下部のSHOP LISTをご確認ください)、ならびにECOMMITが全国約50~100箇所まで回収する“PASSTO”と、対象のブルーボトルコーヒー カフェ7店舗^{※2}
注意事項： ・やぶれ、シミ、過度の毛玉があるものはお控えください。
・一度回収したものは返却できませんので予めご了承ください。
・濡れた状態のものはお控えください。

衣類回収は必ずSHIROの使用済みガラス容器と一緒に持ちください



特典

特典は共通クーポンと限定アイテムの2種類をご用意しています。ご提供する特典は店舗によって異なります。共通クーポンは回収アイテムによって金額が異なり、SHIROの一部対象店舗または、全国のブルーボトルコーヒー カフェ、ならびにブルーボトルコーヒー トラックでご使用いただけます。特典のご提供にあたり、SHIRO Membership Programへの会員登録が必須です。

SHIROの店舗にて	使用済みガラス容器	使用済みガラス容器+衣類またはトートバッグ
特典① 共通クーポン	共通クーポン ¥300/本	共通クーポン ¥500/回
特典② 限定アイテム	ファブリックソフナー 25mL お好きな香り2点	ファブリックソフナー 25mL 3つの香り1セット
条件	使用済みガラス容器1点につき 特典①を1枚ご提供 または、特典②を2点ご提供	使用済みガラス容器1点と衣類またはブルーボトルコーヒーのコットン素材トートバッグ、 両方の回収が1回につき特典①を1枚ご提供 または、特典②を1セットご提供 ※衣類を2点以上お持ちいただいた場合でも、500円の共通クーポンの発行は1日1枚までとさせていただきます。



共通クーポン

使用可能店舗： 全国のSHIRO14店舗 (詳細は公式サイトをご覧ください)
全国のブルーボトルコーヒー カフェ (HUMAN MADE Cafe by Blue Bottle Coffee、HUMAN MADE 1928 Cafe by Blue Bottle Coffee、白井屋カフェ、公式オンラインストアは共通クーポンをご使用できません)、またはブルーボトル コーヒー トラック

有効期限： 2024年12月31日(火)まで
注意点：
○共通クーポンをご使用いただけるのは、SHIRO Membership Programの会員様に限りです。
○共通クーポンのご使用は、お買い物1回につき1枚とさせていただきます。
○お持ちいただく使用済みガラス容器、および衣類には、共通クーポンご提供対象外のものもございます。詳細は上段の「回収対象」欄をご覧ください。
○衣類のみをお持ちいただいても、共通クーポンをご提供することができかねます。
○“PASSTO”による回収、ならびに対象外の使用済みガラス容器と衣類は特典の提供ができかねますので予めご了承ください。

※1 羽田空港 第2ターミナル内「SHIRO TIAT DUTY FREE BEAUTY」は対象外。
※2 ブルーボトルコーヒー 代官山カフェ、名古屋栄カフェ、京都カフェ、梅田茶屋町カフェ、神戸カフェ、福岡天神カフェ、みなとみらいカフェ
※3 ブルーボトルコーヒーのコットン素材トートバッグは、SHIROの一部対象店舗及びブルーボトルコーヒー カフェの一部対象店舗でのみ回収します。

SHOP LIST

回収するもの SHIRO 製品の容器 ブルーボトルコーヒーのトートバッグ 衣類

北海道

SHIRO 砂川本店	北海道砂川市豊沼町 54-1 みんなの工場内	●	●	●
SHIRO 札幌ステラプレイス店	北海道札幌市中央区北 5 条西 2-5 JR タワー 札幌ステラプレイス センター B1	●	●	●

関東

SHIRO 表参道本店	東京都渋谷区神宮前 5-2-7 2F	●	●	●
SHIRO BEAUTY 表参道本店	東京都渋谷区神宮前 5-2-7 B1F	●	●	●
SHIRO 自由が丘店	東京都目黒区自由が丘 2-9-14 アンソルティ 1F・B1F	●	●	●
SHIRO ルミネエスト新宿店	東京都新宿区新宿 3-38-1 ルミネエスト新宿 B1	●	●	-
SHIRO 伊勢丹新宿店	東京都新宿区新宿 3-14-1 伊勢丹新宿店本館 1 階=化粧品	●	-	-
SHIRO 丸ビル店	東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸ビル B1F	●	●	●
SHIRO 銀座三越店	東京都中央区銀座 4-6-16 銀座三越 地下 1 階 ギンザコスメワールド	●	-	-
SHIRO +Q (プラスク) ビューティー 渋谷スクランブルスクエア店	東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア ショップ&レストラン 6 階 SHIRO +Q (プラスク) ビューティー店	●	●	●
SHIRO 渋谷ヒカリエ ShinQs 店	東京都渋谷区渋谷 2-21-1 渋谷ヒカリエ ShinQs 1F	●	●	●
SHIRO ルミネ池袋店	東京都豊島区西池袋 1-11-1 ルミネ池袋 B1	●	●	-
SHIRO 玉川高島屋 S・C 店	東京都世田谷区玉川 3-17-1 玉川高島屋 S・C 南館 1F	●	●	●
SHIRO ルミネ北千住店	東京都足立区千住旭町 42-2 ルミネ北千住 3F	●	●	-
SHIRO ルミネ横浜店	神奈川県横浜西区高島 2-16-1 ルミネ横浜 1F	●	●	-
SHIRO ルミネ大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町 630 番地 ルミネ大宮店 ルミネ 2 3F	●	●	-
SHIRO/TIAT DUTY FREE BEAUTY	東京都大田区羽田空港 3-4-2 第2ターミナル 3 階 国際線出国エリア内	-	-	-

中部

SHIRO タカシマヤ ゲートタワーモール店	愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-3 タカシマヤ ゲートタワーモール 6F	●	-	-
SHIRO ジェイアール名古屋タカシマヤ店	愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-4 ジェイアール名古屋タカシマヤ 3F 化粧品	●	-	-

近畿

SHIRO 大丸京都店	京都府京都市下京区四条通高倉西入立売西町 79 大丸京都店 1F	●	-	-
SHIRO ルクア イーレ店	大阪府大阪市北区梅田 3-1-3 ルクア イーレ 2F	●	●	●
SHIRO 阪急うめだ店	大阪府大阪市北区角田町 8-7 阪急うめだ本店 3F HANKYU BEAUTY	●	-	-
SHIRO 大丸心斎橋店	大阪府大阪市中央区心斎橋筋 1-7-1 大丸心斎橋店本館 1F	●	-	-
SHIRO 大阪タカシマヤ店	大阪府大阪市中央区難波 5-1-5 高島屋 大阪店 1 階化粧品売場	●	-	-
SHIRO 大丸神戸店	兵庫県神戸市中央区明石町 40 番地 大丸神戸店 本館 1F 化粧品	●	-	-

九州

SHIRO 岩田屋店	福岡県福岡市中央区天神 2-5-35 岩田屋本店 本館 1 階=化粧品	●	-	-
SHIRO 博多阪急店	福岡県福岡市博多区博多駅中央街 1-1 博多阪急 1F 化粧品	●	-	-

台北

SHIRO 新光三越台北信義新天地A11店	台湾台北市信義區松壽路11號1樓	-	-	-
-----------------------	------------------	---	---	---

London

SHIRO Monmouth Street	Ground Floor, 63 Monmouth Street, London, WC2H 9DG, UK	-	-	-
-----------------------	--	---	---	---

SHIRO PAPER

REUSE PROJECT EDITION

編集長：今井浩恵
Editor in Chief: Hiroe Imai

クリエイティブ・ディレクター：佐々木信 (3KG)
Creative Director: Shin Sasaki

エディター：葛原信太郎
Editor: Shintaro Kuzuhara

表紙写真：成尾和見
Cover Photograph: Masami Naruo

フォトグラファー：澤圭太
Photograph: Keita Sawa

発行人：福永敬弘
Publisher: Takahiro Fukunaga

プロデューサー：伊藤亜由美
(CREATIVE OFFICE CUE)
Producer: Ayumi Ito

編集企画：野木村美里
Editorial Planning: Misato Nogimura

PR・校正：小林穂乃香
Public Relations: Honoka Kobayashi

PR・校正：河合裕子
Public Relations: Yuko Kawai

PR・撮影：笹木舞子
Public Relations: Maiko Sasaki

Thanks to: ECOMMITの皆さん / Blue Bottle
Coffee Japanの皆さん / トベ商事の皆さん /
モデルの皆さん / WATOWA INC.の皆さん /
小松隆宏 / 山口翔太郎 / 伊藤智亜希 /
ヘアメイクの皆さん / 磯野歩未 / 北崎千鶴
(敬称略・順不同)

Copyright © SHIRO Co., Ltd.
All Rights Reserved.
本誌掲載の写真、イラストレーション、記事、
ロゴの無断転載および複写を禁じます

shiro-shiro.jp
@shiro_japan
@shiro_sunagawa
@maisonshiro_



発行：株式会社シロ
お問い合わせ
TEL: 0120-275-606
MAIL: info@shiro-shiro.jp